



日本共産党

西宮市議会議員

2020 年 6 月

得意のフットワークで要求実現

No.175

まつお 正秀のかかわら版

自宅 能登町 12 - 58 - 412 能登レックスマンション Tel・Fax73 - 0775

携帯 090 - 6960 - 4570 議員団控え室 Tel35 - 3368 Fax22 - 7815

西宮議員団ホームページ (まつおの活動紹介あり) <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログはアメーバブログで「まつお正秀の雑記帳」です

市政への教訓も多く残したコロナ問題

新型コロナウイルス問題は前号でも書きましたが、新自由主義の在り方を問うかけ、様々な教訓も示しました。すべて語りつくせませんが、今回は市政にもかかわるいくつかのみ指摘をしておきます。

議事録作成の重要性

政府専門家会議が議事録を作成していなかったことが明らかにになりました。重要な政策決定の過程がわからない、ということは将来その判断の是非を検証することができないということですから、自然災害時とかだけでなく、市民生活のあらゆる政策決定の議事録を残しておくことが必要です。

公的施設・業務の削減や

新型コロナウイルス問題は前号でも書きましたが、新自由主義の在り方を問うかけ、様々な教訓も示しました。すべて語りつくせませんが、今回は市政にもかかわるいくつかのみ指摘をしておきます。

また、進行中の新統合病院は感染症対応とし、ベッド数も増やすべきです。

今回のような感染症流行の時に災害が起きたら避難所はどうあるべきか。政府は「通知」「連絡」などの文書を自治体に出してはいまから、市は現避難所計画を「3密にならない避難所」に練り直し、具体化が求められます。ただ、国がその財政支援を保証しておらず

民営化の問題点を露呈

学校のあり方

これは大きな問題です。やっと学校は6月15日から通常通りの登校に戻りました。しかし感染の2波、3波が予測される中、早急に少人数学級にしていく事が求められます。

市の家賃補助対象業種拡大

西宮市が独自にコロナ被害を受けた事業者到家賃補助(売上2割以上減で10万円を上限に1か月分)制度を創設。しかし、当初は鍼灸院や借地のみ(建物は事業者名義)は対象外でした。私は市民からの要望を受けて対象の拡大を求めていましたが、どちらも実現することになりました。

高齢者交通助成事業の購入券配布は8月以降に 今回は半額から全額に

70歳以上の高齢者のお出かけ支援制度として好評の高齢者交通助成チケット。今年はコロナの影響で例年より約2か月遅れで8月末頃送付(この制度は今年度で最後となります)

火垂るの墓記念碑が新たに震災公園に



奥畑にある震災公園内に建立された記念碑。左下の花は、甲陽園にあるアンネのバラ公園から移植されたバラです。

作家の野坂昭如氏の自伝的小説「火垂るの墓」。アニメで観た方も多いのではないだろうか。降り注ぐ火の玉のような焼夷弾と、池の畔の防空壕近くを飛ぶホタルとをかけ合わせた題名です。舞台は神戸の御影と西宮で、御影にはすでに記念碑がありましたが、このたび西宮市奥畑にある阪神大震災記念公園（満池谷のニテコ池横）内に記念碑が建立され、6月7日に除幕式が行われました。



健康あれこれ 99回 嗜銀顆粒性認知症

高齢の人が突然怒りっぽくなったら疑ってみたいのが嗜銀顆粒性認知症です。脳に嗜銀顆粒（しぎんかりゅう）と呼ばれる物質が蓄積して発症し、最近の高齢者の増加とともに患者も増えているそうです。嗜銀顆粒は顕微鏡で見ると小さい米粒みたいな形をしたたんぱく質ですが、特に脳の側頭葉という部位の内側に蓄積しやすく、その広がりによってステージが3段階に分けられます。ステージ1では目立った症状はないが物忘れが出てきます。ステージ3になると頑固になったり、興奮しやすくなったり、怒りやすくなったりなど、特有の症状が現れるようになります。80歳以上に多く、ゆっくり進行するのが特徴だとか。

食べ物豆知識 161回 魚

魚を食べない人は大動脈瘤や大動脈乖離などの疾患にかかりやすく、これらで死亡するリスクが約2倍になるとの研究結果を国立がん研究センターと筑波大などの研究グループが発表。グループは全国36万人を対象にアンケートを行い、魚を食べる頻度で5段階に分けて追跡調査を行いました。すると、「ほとんど食べない」とした人たちは、「週に1～2回食べる」たちに比べ、大動脈疾患で死亡するリスクが高かったそうです。よく言われるEPAやDHAなど、魚の油に良い効果があるそうです。

まつお正秀の「コラム」

2013年に元NHK職員だった立花孝志氏が立ち上げた「NHKから国民を守る党」（N国）。「NHKをぶっ壊す」とか、最近では「北方領土を戦争で取り返せ」と発言した丸山穂高議員をN国に取り込み、さらに詐欺的商法で莫大な利益を上げ、脱税容疑で逮捕された三崎優太氏をN国の候補者にしようとするなど話題に事欠かない立花氏。近隣では3年前に尼崎市で一人当選、昨年の統一地方選では西宮市で河本圭司氏が当選。その地方選直後に参議院選挙が行われましたが、その選挙のために、N国議員一人当たり130万円の拠出が強要され、毎月10万円を党費として支払わなければいけないとの事。昨年の地方選から一年強。河本議員が今月N国を離党しました。河本議員いわく、NHKから国民を守るという主張に共感して活動してきたが、立花党首が何をやりたいのかわからなくなつた。いまやN国は「支離滅裂が特徴」という感があります。